

1	Q	佐屋中学校に統合というのは決定でしょうか。有識者14名だけの結果だけでなく、愛西市全員のアンケートや賛成反対の票を入れる公式の場を設けることはできないでしょうか。
	A	愛西市民全員となると、選挙のような形をとる必要があり、難しいと思います。本日のような場で、ご意見を伺い、最終的に教育委員会で素案を出させていただき、地区説明会で説明をさせていただきたいと思います。投票という形は、できません。
2	Q	なぜ、そういうことができないのでしょうか。
	A	立田地区は、保護者アンケートを実施しておりませんので、この説明会を聞き、理解していただいたあとに、アンケートの実施をしていきたいと考えております。
3	Q	スケジュールの資料で、統合が決定したあとに整備等で5年以上かかると書いてあったと思います。それ以外にも生徒数の減少という令和4年度と令和10年度の人数の資料を出していただきました。そのあたりとスケジュールが合っていない気がします。実際に関わってくるのが、3年後、4年後の子どもたちの話だと思いますが、今やっているのが、まだ保護者説明会の段階です。このあと素案を出して決定してとなると、いつの間にか子どもたちの数がびっくりするくらい減ってしまう心配をしています。平成29年から議論を開始していますが、先送りしているように感じます。その結果、子どもたちの教育を受ける場がなくなってしまうのではないかと考えます。いつまでに何を決めなければいけないのかを明確にさせていただき、進めていただきたいと思います。先程、投票をなぜしないのかという意見があったと思いますが、メリット・デメリットはなににでも出てくるので、人によって良い悪いはあると思うので、全体を俯瞰して見える人が素案を決めるのが良いと思います。
	A	教育委員会としてもなかなか事業を進めることができず、申し訳ありません。子どもたちの教育環境を第一に考え、事業をなるべく早く進めていきたいと思っています。スケジュールの学校再編決定後は、可及速やかに行っていきたいと思っています。
4	Q	愛西市教育委員会の中に小中学校の整備及び移転計画等の中長期の計画は、だいたい何年先まで考えているのでしょうか。
	A	現時点では、具体的な計画は作成できておりません。
5	Q	今の時点で、5年後や10年後の計画ができていないのに移転を先に進める話が出ているのがよく分かりません。老朽化があるのはしょうがないですが、冒頭で愛西市という意識があると話があり、合併して何十年経っているのに、今だに立田地区やら南部地区という話が出るのがよく分かりません。私も立田村時代から住んでいますが、長く計画を持っていないと、中学校が移転したとしても、5年後、6年後に計画が変わるということもあり得るのでないでしょうか。
	A	現在、具体的な計画が作成できていないのは、学校再編の計画が決まってからとなります。今後、計画が変わってしまうのではないかとのご懸念はあると思いますが、学校再編が決定しましたら速やかに進めていきたいと考えております。
6	Q	未就学児の保護者も来ており、何年後先のことを心配してきて見える方もいると思います。例えば、私の子どもが5年後に中学生になるときに、その計画が分からないとなると納得される方は見えないと思います。
	A	具体的な計画をお示しするために現在検討を進めており、この検討内容についてご理解いただきたいと思います。本日の説明会を開催させていただきました。この会を踏まえて、具体的な計画を作成し、事業を進めていきたいと思っています。
7	Q	地域とともにある学校づくりを目指しているとおっしゃっていましたが、立田地区は佐屋から遠いので、地域とともにあるというのはいけません。立田地区から学校がなくなるということが地域とともにある学校づくりから離れていると思います。
	A	先程の意見でもありましたが、地区という考え方をいつまでも持つべきではないということで、仮に佐屋中学校と立田中学校が統合し、佐屋中学校に配置されたとすると、その佐屋中学校に通う子どもたちのところで新しい地区や地域が出来ると思います。地域もともに出来ていくという考えでおります。
8	Q	立田地区に学校がなくなると、新たにそこに住もうと思う若い方がこなく、過疎化につながると思います。
	A	新たなコミュニティづくりに関して、かつて明治や昭和の大合併がありました。立田地区においても同様だったと思います。そのときも同じ問題があったのではないかと思います。新しいコミュニティづくりについては、乗り越えなければならない問題です。教育委員会だけの力ではサポートできませんが、市全体で取り組む内容だと思います。しかし、コミュニティスクールの点について愛西市の学校は遅れております。教育委員会としては、統合した新しい地域の中で新しいコミュニティスクールを作っていこうと思います。教育委員会が出るのは、子どもをメッセンジャーにして、地域をつくっていくことだと思います。もちろん学校だけでは、限界がありますので、市全体としてバックアップしてもらわなければなりません。そのことは、市長部局にも伝えているところであります。すぐには行きませんが、進めていかなければならないと思います。

9	Q	今の話だと、佐屋、立田にこだわらなくても良いという話だと思います。であれば、佐屋に統合ではなく、それぞれの適正範囲に学校を統合すれば良いのではないですか。そこで新しいコミュニティを作ればよいということだと思います。例えば、全員が自転車を通える範囲に4校や3校の中学校を配置すれば良いのではないのでしょうか。
	A	まずは、学校規模を第一に考えております。教員の数や子どもたちの学びの問題等の課題があるため、適正規模ということで考えております。今のお話ですと、適正な距離に新しい学校を作っていくということですが、愛西市の立地を考えますと、立田地区の協議会でも検討されていましたが津島自動車学校あたりや永和中学校のところと意見をいただいております。しかし、現在の出生数から行きますと、愛西市で4校の中学校というのは難しいと考えます。そう考えると、学校の場所というのは、佐屋中学校の位置でという案をいただいております。
10	Q	小学生で4km圏内で徒歩、中学生で6km圏内で自転車と記載されていますが、私の家から3kmで小学1年生の足で約1時間かかっています。この4kmの道を1年生に歩かせるというのは、親として心配です。また、6kmの道を中学生だからといって、走らせるのも心配です。 どうしても今回の話が統合ありきで進んでいるのが拭えなく、後付けのようにスクールバスを走らせると言っていますが、子どもたちの目線に立ち、親が安心できるように提示しながら統合の話をするべきだと思います。 あまり子どもたちの通学の時間が長くなってくると、自分たちの子が親になったときに、同じ学校に通わせるかということと自分の家の近くには住んでもらえなのではないかと思えます。 過疎化の話も心配です。立田や八開は農業されている方が多く、担い手も学校が遠いからという理由で離れていくのではないかと思います。
	A	通学路のご心配に関して、おっしゃるとおりだと思います。現在の通学路も不安に思ってみえる方もいると思います。小学校は、具体的に決まっておられませんので、回答できませんが、中学校の場合、佐屋中学校の位置となれば、通学路の安全に関して、教育委員会も含め、土木課や危機管理課とともに安全に通学できるような体制を整えてまいります。 スクールバスも以前から話として出ていますが、これをどのように運行していくかも検討しております。通学の件で皆様の不安が少しでもなくなるよう学校を作っていきたいと思えます。
11	Q	今日は教育委員会の方しかお見えになりませんか。
	A	本日は、教育委員会の者のみとなります。
12	Q	先程から少子化の問題等の話がありますが、この場に答えられる方はお見えにならないということでしょうか。
	A	本日はおりません。
13	Q	アンケートを各小学校の役員さんがやっていただきましたが、市街化調整区域や立田地区も良いところだからもう少し人が住めるようになってほしいという意見があったと思います。教育委員会さんには、関係ない話かもしれませんが、私たちとしては、これからの愛西市をと考えていますので、こういった機会が開かれる場合には、教育委員会の方だけではなく、愛西市の他の部局も出席いただければと思います。
	A	本日は、地区検討協議会からの要請でこのような場を設けさせていただきましたが、今後の地区説明会には、出席していただく予定です。日時は、3月19日（日）午前10時から立田中学校体育館で開催となります。その場には、市長部局にも参加いただき、回答がすぐに出来るわけではありませんが、回答を作成していただきたいと思っています。
14	Q	5年後先の計画がないということで、最初八開と統合するということも何もなくフェードアウトで終わってしまいました。お話があったとおり、私たちが分からない立場上色々なことがあって、先のことが決めれないとは思っています。 ここにいる半分の方が幼稚園に在籍して見える方だと思います。そこで、中学校の話をされても分かりませんが、今見てすごく不安になったのが、立田南部小と立田北部小がかなり老朽化しているというのが驚きでした。修繕をしていただいていると思いますが、間に合っていないのだと思います。皆さんそこに入学して大丈夫なのかと不安に思っただけだと思います。 やはりこれからの計画を仮でも良いのでもう少し長いスパンで提示していただきたいと思えます。アンケート結果でも、立田の小学校は、中学校の位置に一個にまとめる方が良いと代表の委員さんがおっしゃっていただいていると思えます。仮でも良いのでそこまでのスパンのものを出していただかないと想像が付かないので何とも言えません。 これから子どもを育てる立場として、安心して子どもを育てられる、安心して中学校に入れることが出来るためには、次の機会には提出していただきたいです。
	Q	単純に自分の家から佐屋中学校となると、6km圏内ではあるものの、佐屋中学校からの通学距離というのは、通学路を通るため、だいぶ誤差が出ると思えます。自宅からだとも5.7kmぐらいとなると津島の天王中学校や津島の新しい中高一貫校の方が近いです。その場合、そちらの学校に行くとなった場合、愛西市としてどこまでサポートしてもらえるのか。また、愛西市と津島市で話し合いがあるのかお聞きしたいです。
15	Q	単純に自分の家から佐屋中学校となると、6km圏内ではあるものの、佐屋中学校からの通学距離というのは、通学路を通るため、だいぶ誤差が出ると思えます。自宅からだとも5.7kmぐらいとなると津島の天王中学校や津島の新しい中高一貫校の方が近いです。その場合、そちらの学校に行くとなった場合、愛西市としてどこまでサポートしてもらえるのか。また、愛西市と津島市で話し合いがあるのかお聞きしたいです。
	A	通学距離の関係につきましては、地区の協議会委員さんからの意見の資料にもありますとおり、立田北部小学校の学区については、佐屋中学校よりも佐織西中学校の方が近い区域がかなりあると思えます。地区の検討協議会では、佐屋中学校あるいは佐織西中学校への通学について検討されておりましたので、改めてご紹介できればと思えます。 津島市との話し合いについては、想定しておりませんでしたので、検討されておられません。